人・まち・自然が調和し、笑顔輝く実りのふるさと

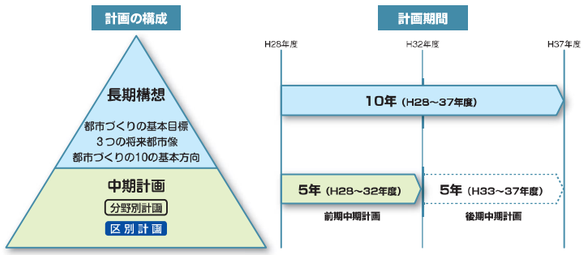
南区

平成二十九年三月
岡山市南区役所
桃太郎のまち岡山

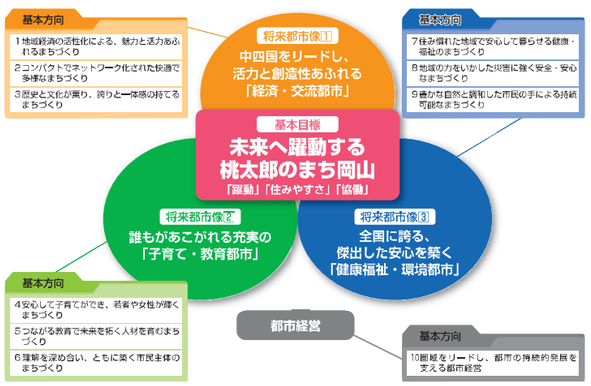
公式Facebookページ
実り区 検索

岡山市第六次総合計画

○総合計画とは、将来を見据えた市政の羅針盤として、都市づくりの中長期的な指針を示すもので、市政を推進する上で最も基本となる計画です。
○長期構想は、「都市づくりの基本目標」や目指すべき「将来都市像」等を定めています。
○中期計画は、各政策分野別の計画と各区別の計画で構成され、長期構想の実現に向けた施策の具体的な展開を示します。
○区別計画は、各地域の特性・特色を踏まえた、区のまちづくりの将来目標等を示します。



（長期構想）全体像



南区の紹介

南区の歩み

明治22年	岡山市制施行
昭和46年	妹尾町、福田村、興除村が岡山市に合併
昭和50年	藤田村が岡山市に合併
平成17年	灘崎町が岡山市に合併 灘崎町合併特例区設置
平成21年4月1日	岡山市が政令指定都市に移行 **行政区として南区誕生**（※1）
平成21年7月7日	南区選挙管理委員会設置
平成22年3月21日	灘崎町合併特例区が終了
平成22年10月4日	岡南公民館市民サービスコーナーをシネマタウン岡南市民サービスコーナーに移転
平成23年4月1日	**福浜地域センター開設** 維持管理センター設置
平成25年12月24日	**南区役所が浦安南町に移転** **灘崎支所開設**（※2）
平成27年4月1日	税務課が財政局に移管され南区市税事務所と名称変更、福祉事務所が保健福祉局に移管
平成29年4月1日（※3）	建設課と維持管理課を改編し地域整備課と都市整備局西部幹線道路建設課を設置 環境局南区ごみ対策班を設置

※1：南区役所6課（総務・地域振興課、税務課、市民保険年金課、農林水産振興課、建設課、維持管理課）、5地域センター（妹尾、福田、興除、藤田、児島）、2福祉事務所（南区西、南区南）
※2：灘崎支所2課（総務民生課、産業建設課）
※3：平成29年4月現在の南区役所庁舎内の体制
総務・地域振興課、市民保険年金課、農林水産振興課、地域整備課、南区市税事務所（財政局）、西部幹線道路建設課（都市整備局）、南区ごみ対策班（環境局）

白を基調とした延床面積3,580.56㎡の鉄骨造4階建の庁舎です。
防災拠点として、災害対策本部、備蓄倉庫、避難所として活用可能な会議室、72時間運転可能な自家発電設備などを備えています。

コラム 南区は政令指定都市の中で１番多い区名です。

札幌市、さいたま市、横浜市、相模原市、新潟市、浜松市、名古屋市、京都市、堺市、岡山市、広島市、福岡市、熊本市の各市に行政区「南区」があります。

政令指定都市の区名トップ５

1位	南　区／13市
2位	西　区／12市
3位	北　区／11市
4位	中央区／　9市
〃	東　区／　9市

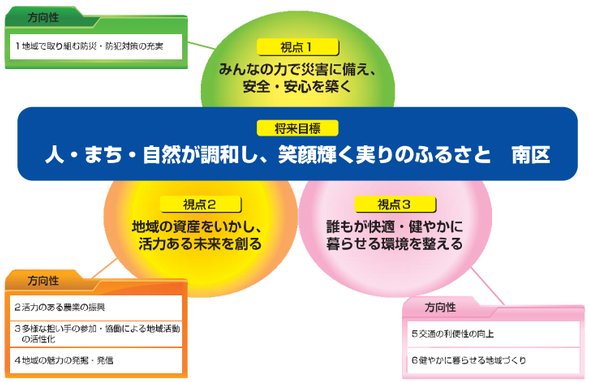
面積が大きい南区トップ５（資料）国土地理院「平成28年全国都道府県市区町村別面積調査」

1位	札幌市南区／約657㎢
2位	岡山市南区／約127㎢
3位	熊本市南区／約110㎢
4位	新潟市南区／約101㎢
5位	浜松市南区／約　47㎢

人口が多い南区トップ５（資料）総務省「平成27年国勢調査」

1位	相模原市南区／約277千人
2位	福岡市南区／約256千人
3位	横浜市南区／約195千人
4位	さいたま市南区／約180千人
5位	岡山市南区／約168千人

（区別計画）全体像



（区別計画）将来目標と視点

人・まち・自然が調和し、笑顔輝く実りのふるさと　南区

○世界有数の人造湖である児島湖、瀬戸内海国立公園の一角をなす児島半島等の豊かな自然環境や、臨海工業地帯が広がり大規模商業施設が立地する岡南地域、都心部から連続する市街地など、地域の多面性をいかしたまちづくりを進めます。
○また、実り豊かな農産物を生み出す広大な干拓地での農業を次代に引き継ぎながら、地域、事業者、行政のつながりを大切に、魅力と活力があり安全・安心に暮らせるまちづくりを進めることにより、笑顔が輝き、幸せを実感できる南区の実現をめざします。

視点1　○みんなの力で災害に備え、安全・安心を築く
・河川、沿岸部等の危険箇所への対策を推進しながら、自助・共助の精神で区民が互いに支え合い、協力し合う体制を強化することにより、災害による被害を最小限にとどめることのできる、災害に強い安全・安心な地域づくりを進めます。

視点2　○地域の資産をいかし、活力ある未来を創る
・先人が築いた全国有数の広大な干拓農地で営まれ、岡山の食を支える農業を振興することにより、豊かで活力ある未来につながるまちづくりを進めます。
・事業者を含めた多様な力を結集して、魅力と活力ある地域づくりを進めるとともに、固有の歴史・伝統・文化に親しみ、内外に向けて発信することにより、地域への愛着と誇りを醸成し、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。

視点3　○誰もが快適・健やかに暮らせる環境を整える
・交通利便性の向上や生活交通の確保等を進め、住環境の快適さや利便性の維持・向上を図るとともに、地域での自主的な健康づくり活動を活性化することにより、子どもから高齢者まで誰もが心いきいきと暮らせる、住む魅力に満ちたまちづくりを進めます。

６つの方向性

南区の統計

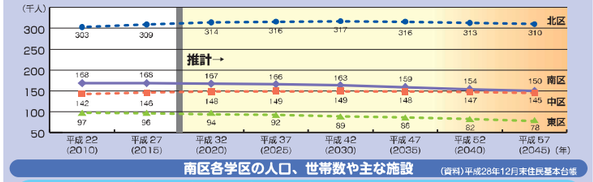
各区の面積、人口等

（資料）国土地理院「平成28年全国都道府県市区町村別面積調査」
（資料）総務省「平成27年国勢調査」

区分		北区	中区	東区	南区	岡山市
面積（㎢）		450.70	51.24	160.53	**127.48**	789.95
人口（人）		309,484	146,232	95,577	**168,181**	719,474
平成22～27年人口増減率（%）		2.2	2.8	△1.4	**0.3**	1.4
人口密度（人/㎢）		686.7	2,853.3	595.4	**1,319.3**	910.8
年齢別割合	0～14歳（%）	12.9	14.9	13.1	**14.5**	13.7
	15～64歳（%）	63.5	60.8	57.9	**60.7**	61.5
	65歳以上（%）	23.5	24.4	28.9	**24.8**	24.7
一般世帯数（世帯）		145,934	61,412	36,127	**65,434**	308,807
世帯の家族類型	1世帯当たり人員（人）	2.06	2.33	2.58	**2.52**	2.27
	夫婦と子どもの世帯（%）	22.4	28.8	30.7	**31.2**	26.5
	単独世帯（%）	47.3	33.6	25.1	**28.0**	37.9

各区における人口の見通し

（資料）総務省「国勢調査」（実績値）、岡山市推計結果（推計値）



南区各学区の人口、世帯数や主な施設

（資料）平成28年12月末住民基本台帳

中学校区	小学校区	世帯数	人口男	人口女	人口合計	主な施設（CHはコミュニティハウスの略）
福浜	福浜	7,946	8,314	8,663	16,997	福浜地域センター、福浜公民館、平福CH
	平福	4,269	4,766	5,051	9,817	
福南	福島	2,842	3,047	3,195	6,242	福南公民館、福島CH、南陽CH、南浦防署、中央卸売市場、地方卸売市場、シネマタウン福南市民サービスコーナー
	南輝	4,804	5,129	5,652	10,781	
芳田	芳田	5,254	5,514	5,611	11,125	芳田公民館、芳田CH、当新田環境センター
	芳明	5,311	5,634	5,931	11,565	
芳泉	浦安	3,161	3,884	3,932	7,816	南区役所、南公民館、浦安CH、芳泉CH、南ふれあいセンター、浦安総合公園、新南陽図書センター
	芳泉	9,073	10,098	10,620	20,718	
光南台	申浦	2,136	2,458	2,533	4,991	児島地域センター、光南台公民館、申浦CH、小串CH
	小串	649	660	725	1,385	
妹尾	妹尾	3,970	4,389	4,840	9,229	妹尾地域センター、妹尾公民館、貨島CH、西ふれあいセンター、せのお病院
	貨島	1,773	2,113	2,243	4,356	
福田	福田	4,747	6,025	6,271	12,296	福田地域センター、福田公民館、福田CH、山田グリーンパーク
興除	興除	1,783	2,242	2,423	4,665	興除地域センター、興除公民館、興除CH、東畑CH、曽根CH
	東畑	3,030	3,515	3,996	7,511	
	曽根	773	1,082	1,095	2,177	
藤田	第一藤田	1,360	1,801	1,865	3,666	藤田地域センター、藤田公民館、第一藤田CH、第二藤田CH、第三藤田CH
	第二藤田	2,878	3,330	3,494	6,824	
	第三藤田	1,119	1,377	1,441	2,818	
灘崎	灘崎	1,925	2,423	2,652	5,075	灘崎支所、灘崎公民館、灘崎CH、迫川CH、灘崎町総合公園、クェルパートなださき、サクラヴィレッジ、灘崎文化センター、灘崎体育センター、灘崎野球場
	迫川	761	876	946	1,822	
	七区	1,328	1,621	1,748	3,369	
	彦崎	2,076	2,613	2,720	5,333	
合計		72,967	82,911	87,687	170,598	

視点1　みんなの力で災害に備え、安全・安心を築く

方向性１：地域で取り組む防災・防犯対策の充実

①津波、浸水対策
○津波や台風、局地的な集中豪雨等による被害を軽減するため、国、県による海岸堤防、巨ヶ瀬川等の護岸の整備や耐震化を促進するとともに、浦安、芳田排水区など市街地等での雨水排水施設の整備等の浸水対策を行うことにより、防災機能を強化します。
○高潮や浸水の危険が事前に予想される場合には、児島湖の閘門等や上流地域の水利権者とも協力しながら水位調節を行うなど、広域での連携を通じて浸水被害の軽減を図ります。また、町内会への防災備蓄土、土のう袋の配布等を通じた共助による浸水被害の軽減・防止を図ります。

②地域の防災・防犯力の強化
○いつ起こるかわからない津波災害や浸水被害等に迅速・的確に対応し、被害を最小限にとどめるため、ハザードマップの作成や出前講座の実施等により、日頃からの危機意識を醸成するとともに、避難方法等の一層の周知を図ります。また、地域との連携による避難所運営機能の充実強化を図ります。
○地域防災リーダーの育成、防災資機材の支給や防災訓練への支援等、自主防災会に対する支援強化を図り、組織の活性化と新規結成を促進します。
○安全・安心ネットワーク等による防犯や交通安全のための自主的な地域の見回り活動を支援するとともに、防犯ボランティア団体への情報提供や研修の実施等により、活動の活性化及び地域の防犯意識の向上を図ります。
○犯罪や交通事故の減少等に向けた警察や防犯団体等との連携を強化するとともに、地域の防犯灯設置を推進し、安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。

視点2　地域の資産をいかし、活力ある未来を創る

方向性２：活力のある農業の振興

○「儲かる農業」の実現に向けた各種施策を国や県、農業者団体等と連携して推進します。このため、干拓農地としての規模の大きさ、地理的利便性等をいかしながら、新規就農者等の担い手の確保、経営規模の拡大、低コスト化や付加価値の高い農産物の生産とその販路拡大等により、経営力の向上を図ります。また、主要な農業用新水路設の計画的で効率的な維持管理を行うとともに、農地の用排水機能の強化等による生産性の向上を図ります。
○リサラヴィレッジでの農業体験や農産物の直売等を通じて、農業や食への関心を深めてもらい、都市と農村の交流促進を図ります。

方向性３：多様な担い手の参加・協働による地域活動の活性化

○町内会や安全・安心ネットワーク等の地域コミュニティは、災害が起こった際の重要な役割を持つ「共助」を担う単位でもあることから、その活動の活性化を支援します。
○地域でのクリーン作戦を支援することにより、美しく快適なまちづくりを進めるとともに、自分たちのまちは自分たちできれいにするという、地域活動への参加意識の向上を図ります。
○ごみ分別啓蒙事業等を通じて、地域防災力の向上、飛散物意対策、地域文化の伝承等の地域固有の課題を自ら解決しようとする地域活動を支援します。また、地域活動への参加を促進し、地域コミュニティの活性化を図ります。
○地縁団体のみならず、事業者、学校、ＮＰＯ、行政等の多様な担い手の相互理解やつながりを深めていくことにより、地域全体のまちづくり活動を活性化し、地域の一体感のさらなる醸成を図ります。
○南区の情報について、広報紙やホームページに加え、ＳＮＳ（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用して積極的に発信することにより、若い世代など、これまでまちづくりに参加していなかった層の参加機会の増加を図り、新しい視点をまちづくりに取り入れます。また、地域が主体的に行っている地域行事・活動の把握に努め、広く情報発信します。

方向性４：地域の魅力の発掘・発信

○各地域にある固有の歴史・伝統・文化等を再認識し、地域への関心や愛着を高めるため、国指定史跡である藤崎貝塚の公有化や、地域の歴史資産の由来等を記した看板の設置等を進めるとともに、広報紙やホームページ、ＳＮＳ等を活用しての魅力を区内外に発信し、他地域との交流を促進します。

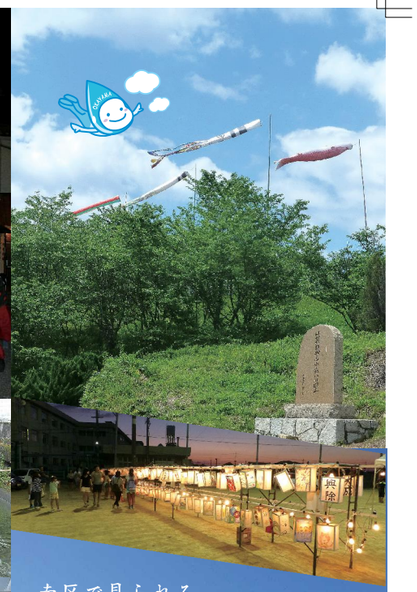
視点3　誰もが快適・健やかに暮らせる環境を整える

方向性５：交通の利便性の向上

○都心部への アクセス性の向上や区内の各地域間の円滑な移動を確保するため、市道藤田浦安南町線（外環状線）や岡山環状線等の幹線道路の整備を進めます。また、公共交通の利便性向上を図るため、バスのわかりやすい案内標識の整備等を進めます。
○西川地域では、乗合タクシーの本格運行開始に向けて、試験運行の実施や運行計画の見直し、利用促進策を地域住民及び運行事業者と連携して取り組みます。他の公共交通不便地域においても、先行事例等を参考にしながら、地域住民及び交通事業者との連携により、買い物や通院等の日常生活に必要な交通手段の確保について検討します。

方向性６：健やかに暮らせる地域づくり

○地域の特性に応じた健康づくりをさらに進めるため、中学校区又は小学校区単位での組織づくりを促進します。
○藤浦グリーンアベニューから浦安緑道公園までの約7kmを連続してつなぐ福田緑道を整備し、ウォーキング、ジョギングなどを楽しむことのできる環境づくりを進めます。
○楽しく体を動かすことができる浦安総合公園、灘崎町総合公園、山田グリーンパーク等の大規模公園やスポーツ施設等を活用し、子どもから高齢者までの健康づくりを進めます。



南区で見られる
行事・風景

車窓に広がる四季折々の風景
どこか懐かしい
けれど未来へと確かに変わり行く
伝統とまち・自然と文化が調和する
新しい南区へ

発見！南区

大山桜

つちえの井戸

桜の馬場磯門

彦崎貝塚

浦安総合公園

藤港グリーンアベニュー

千両なす

のりの養殖

市場のせり